

各種広報活動が活発化

今年も夏休み期間を中心に、電池工業会広報活動が活発化している。7月29日～30日には「関西でんちフェスタ」を開催。7月30日～8月1日は「青少年のための科学の祭典」に参加し電池教室を実施した。また、「手づくり乾電池教室」は夏休み期間中に全国20ヶ所以上で開催された。「プロ野球最優秀バッテリー賞」は今年で20回目の節目に当たり、従来の最優秀バッテリーを予想するクイズに加え、歴代ベストバッテリーをファン投票する特別企画も設けている。また、子供の独創的なアイデアを募る「みらいのでんちアイデアコンテスト」の作品募集も開始された。いずれの募集も9月30日まで実施されている。

電池をもっと身近に感じていただき、電池を正しく使ってもらうことを目的に、今年も広報活動が展開されている。

「関西でんちフェスタ」は、キッズプラザ大阪（大阪市北区扇町）で7月29日、30日の両日にわたって開催された。でんちフェスタでは、電池教室、電池〇×クイズ、虎の子レース、クイズラリー、みらいのでんちアイデアコンテスト応募、などの盛りだくさんの内容が行われた。でんちフェスタの2日間連続開催は初めてであったが、両日ともに多数の来場者があり、延べ約1,300名の参加者で賑わった。

7月30日、31日、8月1日には、科学技術館（東京都千代田区北の丸公園）で開催された「青少年のための科学の祭典」に参加し電池教室を実施した。（社）



電池工業会として長年参加しているイベントで、電池教室の認知度も高く、数多くの子どもたちが順番を競って乾電池づくりに挑戦した。参加した子どもたちは異口同音に「楽しかった」「電池がつくれて良かった」「電池づくりは楽しい」等の感想があり、終日好評のうちに終了した。

全国展開の「手づくり乾電池教室」は、7月21日に埼玉県日高市で、7月24日に滋賀県大津市で、7月26日に埼玉県川口市で、8月3日に京都府大山崎町で、8月4日に大阪府豊中市で、8月5日に大阪府大阪市で、8月6日に北海道函館市で、8月7日に北海道七飯町と徳島県徳島市で、8月10日に滋賀県彦根市と栃木県下野市で、8月18日に埼玉県越谷市で、8月19日に埼玉県川口市と長崎県佐世保市および香川県高松市で、8





月20日に兵庫県洲本市で、8月21日に愛知県名古屋市で、8月23日に東京都江東区と大阪府枚方市で、8月25日に大分県大分市で、8月28日に新潟県新潟市で、それぞれ開催された。「手づくり乾電池教室」では、電池工業会会員会社の講師たちが、電池の基礎知識、電池の正しい使い方、電池の正しい廃棄の仕方、などの内容を盛り込んで電池を分かりやすく教えている。メインの乾電池づくりは、参加者全員が単1形マンガン乾電池づくりに挑戦するもので、電池が完成すると子どもたちからは大きな歓声も上がり、参加者が最も楽しみにしている内容である。「手づくり乾電池教室」は、訪問したいずれの会場からも感謝の言葉をいただいている。

「プロ野球最優秀バッテリー賞」応募受付が今年も7月末より開始された。「プロ野球最優秀バッテリー賞」応募は、今年度受賞するであろうプロ野球の最優秀バッテリーを、セ・リーグとパ・リーグ共に



当てもらうクイズで、正解者の中から抽選で、10万円の旅行券や1000円分のクオカード、バッテリー賞表彰式へのご招待などが当たる。今年は、特に20回目の記念行事に当たるため、特別企画として過去1回～19回までのベストバッテリーをファン投票してもらった内容も含まれている。応募受付は、9月30日まで実施される。

「みらいのでんちアイデアコンテスト」の応募受付も、現在実施されている。「みらいの電池アイデアコンテスト」は、中学生以下の子どもに独創的なアイデアの電池を考えてもらい応募してもらうもので、例年すばらしい電池のアイデアや奇抜な電池のアイデアが寄せられている。優秀な作品には、選考により図書カードや乾電池1年分が贈られ、でんちフェスタの会場で展示および表彰されることになっている。応募の受付は、9月30日まで行われる。

第20回 2010プロ野球最優秀バッテリー賞

最優秀バッテリーを当てよう!

今年度の「最優秀バッテリー賞」を受賞すると思う選手名(セ・パ)チームずつ、同一チームに限り(※)を選び、A～Cのいずれかの方法でご応募ください。

特別企画 歴代ベストバッテリーを当てよう!
第1回から第19回までの受賞者から(下の表参照)あなたが歴代ベストバッテリーと目下一緒に、A～Cのいずれかの方法でご応募ください。

応募者全員の中から **20万円の旅行券** を1名様にプレゼント

主催 社団法人電池工業会
http://www.bai.or.jp/
スポーツニッポン新聞社
http://www.sponichi.co.jp/

応募締切 **9月30日(木)** (当日18時00分まで) 投票先 12月2日(木)

※最優秀バッテリー賞決定後ベストバッテリー選出は10月下旬 各担当者の発表記事の掲載をもってお伝えさせていただきます。

順位	選手	所属	順位	選手	所属
第1回(81)	西村一吉田 (ヤクルト)	江藤一伊東 (西武)	第10回(90)	藤井一吉田 (ヤクルト)	田之上一福盛 (ダイエー)
第2回(82)	高橋一吉田 (ヤクルト)	石井一伊東 (西武)	第11回(91)	上原一博 (巨人)	田田一伊東 (西武)
第3回(83)	山本一伸 (中日)	金子一博村 (巨人)	第12回(92)	川上一谷繁 (巨人)	西田一伊東 (西武)
第4回(84)	藤田一伸 (巨人)	渡辺一豊一吉永 (ダイエー)	第13回(93)	川上一谷繁 (中日)	三浦一純也 (ダイエー)
第5回(85)	プロース一吉田 (ヤクルト)	平井一博 (オリックス)	第14回(94)	藤井一吉田 (ヤクルト)	成瀬一博 (ロッテ)
第6回(86)	高橋一伸 (巨人)	西口一伊東 (西武)	第15回(95)	藤井一吉田 (ヤクルト)	成瀬一博 (ロッテ)
第7回(87)	田田一吉田 (ヤクルト)	西口一伊東 (西武)	第16回(96)	藤井一吉田 (ヤクルト)	成瀬一博 (ロッテ)
第8回(88)	佐々木一谷繁 (横浜)	西口一伊東 (西武)	第17回(97)	高橋一伸 (巨人)	成瀬一博 (ロッテ)
第9回(89)	野村一伸 (中日)	江藤一純也 (ダイエー)	第18回(98)	藤井一吉田 (ヤクルト)	成瀬一博 (ロッテ)
第10回(90)	藤井一吉田 (ヤクルト)	田之上一福盛 (ダイエー)	第19回(99)	藤井一吉田 (ヤクルト)	成瀬一博 (ロッテ)

特別企画 歴代ベストバッテリー賞
第1回から第19回までの受賞者から(下の表参照)あなたが歴代ベストバッテリーと目下一緒に(※)を選び、A～Cのいずれかの方法でご応募ください。

第4回 投手 選手名 野村 投手 選手名 藤井

特別企画 歴代ベストバッテリー賞
第1回から第19回までの受賞者から(下の表参照)あなたが歴代ベストバッテリーと目下一緒に(※)を選び、A～Cのいずれかの方法でご応募ください。

【みらいのでんち】 アイデア・コンテスト作品募集!

さく ひん ぼ しゅ う

「こんな電池があったらいいな」「便利だな」と思う「夢の電池」のアイデアを絵にして、郵送にてご応募ください。
(簡単な説明文を添えていただいても結構です。)

応募資格 小学生以下の方に限らせていただきます。(2010年7月現在)

応募テーマ 「みらいのでんち」に関するイラスト(簡単な説明文を添えていただいても結構です。)

応募方法 ハリハリの裏面に作品を描いて、下記連絡先宛てに郵送してください。

●おあなたの個人情報は「アイデアコンテスト」の選考に使用します。承諾せずに、他の目的には使用しません。

〒1105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 (社)電池工業会 【みらいのでんち】アイデアコンテスト課 TEL:03-3434-0261

賞品 「みらいのでんち賞」【電池工業会賞】乾電池1年分(7Aか電燈 800mAh) 7名各1名

応募締切 2010年9月30日(木) (※当日18時00分)

結果発表 2010年11月6日(木)に東京都江東区(日本科学未来館)で開催する「でんちフェスタ」会場内にて入選者を発表、あわせて同会場内にて入選作品を展示いたします。

●11月上旬以降に、電池工業会のホームページでも結果発表いたします。

その他 ●原則としてご応募いただいた作品はご返却できません。あらかじめご了承ください。

●応募作品に関する使用・著作権等はすべて社団法人電池工業会に帰属するものとします。

主催 社団法人電池工業会

海水電池
みらいのでんち
海水を利用した電池なので、海を汚さず環境的。

プラスチック電池
みらいのでんち
従来のプラスチック電池とは異なり、電池ケースがいらぬ。

超マイクロ電池
みらいのでんち
超小型なので、どんな場所でも使える電池。

温度電池
みらいのでんち
温度の変化で電気が起こり、それを充電する。年中使える。

ゴミ電池
みらいのでんち
1.ゴミに落ちるものを回収箱(バケツ)と表示させて回収を行う。2.本巻と並列中の廃棄物によって、電圧をモニターを感知する。

昭和20年（1945年）10月23日、日本電池、湯浅蓄電池、神戸電機、古河電工および日本蓄電池製造の5社は、民主的な組織として「蓄電池製造組合」を設立し、本部を京都市四条通りに、東京事務所を東京の銀座に置きました。理事長に細野貫了、主事に草木喜一郎が就任しました。

昭和21年（1946年）3月には、ナショナル蓄電池、本多電機、有光電池、道幸電池および島田興産の加入があり、4月の総会で「蓄電池製造組合」を解散して「全日本蓄電池工業会」を設立しました。本部を東京の湯浅ビル内に設置し、理事長に山岡景範、主事に井上章が就任しました。

昭和22年（1947年）1月に臨時総会を開催し、臨時物資需給調整法に基づく受配団体として事務を実施するため、名称を「日本蓄電池工業会」と改称しましたが、翌年の昭和23年5月には連合軍最高司令官の命令により、閉鎖機関に指定されて

業務停止命令を受けました。

このため、昭和23年（1948年）5月に再び任意団体「蓄電池協会」を設立し、東京の湯浅ビル内に本部をおいて活動を始めました。また、昭和24年に本部事務所を東京都港区芝南佐久間町に移転しました。会長に山岡景範、専務理事に北岡善が就任しました。

任意団体「蓄電池協会」は、その後昭和47年（1972年）までの24年間にわたり活動を行うこととなります。24年間の活動期間中においては、会員の入脱会が行われ、大阪蓄電池製造、松崎工業所、大東洋蓄電池製造、東京電池工業、虎ノ門電池、昭和蓄電池、東光電池、東鉄工業などが加入し、また脱会致しています。

蓄電池協会の会長および専務理事は下記のように変遷致しました。

昭和25年5月～35年3月	（会長）山岡景範	（専務理事）北岡善
昭和35年4月～39年3月	（会長）湯浅佑一	（専務理事）城山義治
昭和39年4月～43年3月	（会長）岡田辰三	（専務理事）城山義治
昭和43年4月～47年9月	（会長）湯浅佑一	（専務理事）城山義治



細野貫了



山岡景範



湯浅佑一



岡田辰三

平成22年8月度の電池工業会活動概要

部会	月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項
特別会議、他	3日(火)	広報総合委員会	関西でんちフェスタ実施報告、バッテリー賞進捗報告、等。
	6日(金)	産構審リサイクル小委員会	回収スキームについて(自動車バッテリーリサイクルシステム見直し)。
	18日(水)	160回講習実施委員会	岩手県にて開催した蓄電池設備整備資格者講習の修了考査につき、可否を判定。
	18日(水)	T23回JEA蓄電池設備認定委員会	蓄電池設備資格審査案件4件を審査し承認。蓄電池設備の型式認定案件13件を審査し承認、他。
	20日(金)	正賛合同会議幹事会	行事内容の最終確認。
	30日(月)	国際環境規制総合委員会	海外環境規制に関する情報確認。
	31日(火)	広報ワーキンググループ	バッテリー賞実施方法打合わせ、でんちフェスタ実施方法打合わせ。
二次電池部会	3日(火)	電気車用電池リサイクル分科会	フォークリフト用電池リサイクルスキームの検討。
	4日(水)	自動車電池委員会	JIS表記問題検討、他。
	5日(木)	資材特利合同委員会	自動車用電池新リサイクルスキームの検討。
	6日(金)	自動車鉛分科会	SBA/JIS改正審議、他。
	18日(水)	自動車用電池リサイクル特別委員会	自動車用電池新リサイクルスキームの検討。
	18日(水)	据置鉛分科会	IEC/SBA改正審議、他。
	19日(木)	小形鉛分科会	IEC/SBA改正審議、他。
	19日(木)	業務委員会	実績集計、自主統計。
	26日(木)	技術委員会	IEC/SBA標準化審議、他。
	27日(金)	電気車鉛分科会	IEC/SBA改正審議、他。
	30日(月)	産業用電池委員会	産業用電池用途、他。
小形二次電池部会	3日(火)	国際電池規格委員会	IEC62133、TC108(62368-1)改正、ANSI規格、UL規格等審議。
	4日(水)	次世代蓄電システム検討委員会	法規制対策、規格対応についての審議。
	20日(金)	リチウム二次分科会	IEC61960のFDIS内容、ANSI規格ポリマー(ラミイオン)審議。
	23日(月)	据置LIB分科会	IEC62620(StationaryとMotive)およびIEC62619のCD案検討審議。
	25日(水)	JIS C 8705 原案作成分科会	JIS C 8705 改訂審議。
	25日(水)	ニカドニッケル水素分科会	IEC 61951-1 61951-2 に関する審議。
	26日(木)	国際電池輸送委員会	使用済み電池輸送ワークショップ対応およびIMO対応審議。
	27日(金)	業務委員会	7月度販売実績及び動態確認。
30日(月)	IEEE1725対応ワーキンググループ	IEEE1725改定案の審議。	
一次電池部会	24日(火)	規格小委・国際環境規制総合委合同委員会	IEC規格への電池環境側面規定の導入提案への対応協議。
	27日(金)	資材委員会	主要原材料の動向調査。
	27日(金)	規格小委員会	IEC60086シリーズ、JIS C 8500改正審議。
	27日(金)	リチウム小委員会	中国GB規格への対応検討、他。

性能 約60%向上*1、CO₂ 約30%削減*2、優れた液もれ防止効果などを実現 アルカリ乾電池 新「STAMINA(スタミナ)」シリーズ20種 発売

ソニー株式会社

ソニーは、環境や安全性に配慮したアルカリ乾電池、新「STAMINA(スタミナ)」シリーズ全20種を発売します。

当社の電池事業では、2009年10月に発売した無水銀アルカリボタン電池(水銀ゼロシリーズ)や今年4月に発売したくり返し使える充電電池(サイクルエナジーシリーズ)など環境配慮型の商品と、環境保全活動(NPO法人「そらべあ基金」*3)などを通じて環境負荷の低減を推進しています。

今回発売するアルカリ乾電池では、性能を向上させてより長く使うことを可能にし、廃棄する量を少なくすることで、環境への配慮を実現していきます。また、液もれ防止効果を高めるなど安全性にも一層の配慮をしています。

主な特徴

高性能～放電性能が約60%*1向上

容量アップで長持ち

部材を薄型化することで、電気を発生させる活物質の充填量を向上させて電池の容量をアップし、長持ちを実現しています。

高出力

素材の配合を見直すことで、耐漏液性能を維持しながら、業界トップクラス(発表日時現在)の放電性能を実現しています。

環境配慮～CO₂ 約30%削減*2

長持ちの実現で使い捨てる電池を削減

当社従来品と比べて約1.6倍*1の長持ちを実現しています。



<単3形、左上 8本(シュリンクパック)、左下 セル単体、
右 2本(ブリスターパック)>

CO₂排出量を約30%削減*2

同じ電池容量を確保するための生産量が当社従来品に比べて少なくて済むため、CO₂排出量も削減できています。

安全配慮～優れた液もれ防止効果

“液もれWガード”設計

サイズによって発生傾向が異なる液もれに対して、液もれの原因となるガス発生を抑制しながら、それぞれの形に対応した防止策を施しています。当社加速試験では、未使用時(未放電時)に、約7年(単3形、単4形の場合)の液もれ防止効果がありました。

デザイン～選びやすく、使いやすい

セルデザイン

逆装填を防ぐように+-の表示を大きくし、使用サイズや使用推奨期限も一目でわかるように大きく表示しています。(単1形～単4形)

パッケージデザイン

業界で初めてCO₂排出量の削減率をパッケージに明記しています。(単1形～単4形)

型名	サイズ(mm) (外径×高さ)	公称電圧 (V)	発売日	希望小売価格
スタミナアルカリ乾電池 単1形	34.2×61.5	1.5V	10月15日	オープン価格
スタミナアルカリ乾電池 単2形	26.2×50.0			
スタミナアルカリ乾電池 単3形	14.5×50.5			
スタミナアルカリ乾電池 単4形	10.5×44.5			
スタミナアルカリ乾電池 単5形	12.0×30.2			
スタミナアルカリ乾電池 角形	幅×長さ×高さ 17.5×26.5×48.5	9V		

*1: 当社従来比最大(単3形の場合)、デジタルカメラを想定したIEC測定条件(1500mW×2sec.650mW×28sec.5min/h終止1.05V)で約60%アップ。機器や条件により比率は異なります。

*2: 当社従来比最大。(単3形の場合)、電池1本の生産に必要なCO₂排出量は容量アップのため従来品に比べて増えますが、デジタルカメラを想定したIEC測定条件(1500mW×2sec.650mW×28sec.5min/h終止1.05V)では電池使用本数が約37%減になり、約30%のCO₂排出量削減になります。

*3: NPO法人「そらべあ基金」は、グリーン電力の普及啓発活動や環境教育を展開しています。

2010年4月現在、ソニーの電池の売り上げなどによる寄付により、6基の「そらべあ発電所」が各地の幼稚園・保育園に贈られています。

6月度電池販売実績（経済産業省機械統計）

（2010年6月）

単位：数量－千個、金額－百万円（小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

（2009年1月より経済産業省の機械統計で「その他の鉛蓄電池」に「二輪用」が含まれました）

（2009年12月より経済産業省の機械統計で「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました）

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計	461,202	61,277	108%	104%	2,670,320	357,915	128%	125%
一次電池計	284,213	9,639	105%	99%	1,683,543	54,475	120%	109%
マンガン乾電池	10,599	246	85%	72%	77,065	1,806	95%	84%
アルカリ乾電池計	101,383	4,681	93%	94%	559,128	24,833	98%	97%
単三	58,722	2,385	89%	92%	322,982	12,409	93%	94%
単四	26,562	1,052	102%	99%	143,073	5,635	106%	99%
その他	16,099	1,244	95%	93%	93,073	6,789	106%	102%
酸化銀電池	76,210	905	136%	131%	427,787	5,097	150%	143%
リチウム電池	92,842	3,709	102%	103%	601,670	22,184	136%	126%
その他の乾電池	3,179	98	100%	97%	17,893	555	66%	64%
二次電池計	176,989	51,638	114%	105%	986,777	303,440	144%	128%
鉛電池計	2,455	11,071	113%	121%	14,813	67,313	119%	112%
自動車用	1,788	6,674	117%	127%	10,686	38,820	124%	116%
小形制御弁式	300	812	92%	109%	1,860	4,859	104%	115%
その他の鉛蓄電池	367	3,585	115%	115%	2,267	23,634	107%	105%
アルカリ蓄電池計	63,057	14,588	124%	116%	339,200	89,572	158%	171%
ニッケル水素	42,222	11,988	117%	114%	232,076	75,091	160%	184%
その他のアルカリ蓄電池	20,835	2,600	143%	127%	107,124	14,481	154%	126%
リチウムイオン蓄電池	111,477	25,979	109%	95%	632,764	146,555	138%	117%

6月度電池輸出入実績（財務省貿易統計）

（2010年6月）

単位：数量－千個、金額－百万円（小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計（輸 出）	245,141	28,610	115%	95%	1,447,588	168,583	137%	114%
一次電池計	103,329	2,210	116%	118%	625,645	13,172	130%	127%
マンガン	822	22	90%	100%	4,054	106	45%	46%
アルカリ	16,799	295	86%	75%	100,906	1,770	84%	86%
酸化銀	40,951	465	129%	126%	252,904	2,680	159%	143%
リチウム	43,018	1,320	122%	125%	258,134	8,131	141%	136%
空気亜鉛	1,527	22	108%	97%	8,313	125	110%	110%
その他の一次	211	85	61%	768%	1,333	358	117%	275%
二次電池計	141,811	26,400	115%	93%	821,943	155,411	142%	113%
鉛蓄電池	101	487	88%	112%	756	3,151	121%	141%
ニカド	18,194	1,630	164%	157%	88,483	8,271	165%	158%
ニッケル鉄	0	0	－	－	1	1	69%	61%
ニッケル水素	16,220	3,974	110%	114%	89,123	22,916	130%	116%
リチウムイオン	99,213	19,011	112%	92%	587,838	112,911	141%	116%
その他の二次	8,084	1,299	90%	50%	55,743	8,162	142%	61%
全電池合計（輸 入）	77,582	7,018	120%	111%	496,636	45,110	112%	127%
一次電池計	70,105	823	119%	80%	455,286	5,800	112%	91%
マンガン	16,785	185	96%	139%	115,214	1,142	98%	87%
アルカリ	39,551	411	110%	90%	265,017	2,786	107%	97%
酸化銀	575	10	138%	113%	2,770	104	120%	239%
リチウム	8,413	152	188%	45%	50,591	1,281	167%	78%
空気亜鉛	2,442	40	707%	124%	11,468	205	344%	114%
その他の一次	2,338	24	846%	46%	10,225	281	163%	88%
二次電池計	7,477	6,195	129%	117%	41,351	39,310	122%	134%
鉛蓄電池	585	1,821	84%	91%	3,779	12,178	110%	117%
ニカド	665	229	74%	85%	3,751	1,402	90%	95%
ニッケル鉄	0	0	9%	26%	19	12	34%	139%
その他の二次	6,227	4,145	148%	137%	33,802	25,717	129%	148%